

ハナショウブ

Iris ensata

アヤメ科アヤメ属



主な系統 江戸系・・・草丈が比較的高くすっきりとした粋な姿が特徴。
肥後系・・・輪が大きく堂々としているのが特徴。
伊勢系・・・垂れ咲きで柔らかな色合いが特徴。

花色 

出荷時期 5月下旬～6月

ハナショウブって?

日本原産のノハナショウブから改良された園芸品種で、花材として鉢花、生け花などに変わらぬ需要があります。ハナショウブは露地に群植して楽しむ江戸系、鉢植えにして大輪で豪華な花を楽しむ肥後系、草丈がやや低く優美で繊細な伊勢系などの系統に分かれています。大変育てやすい花ですが鉢植えは毎年、花後に株分けし植え替えをします。このとき葉を半分に切りつめ浅植えにします。地植えのものは3～4年に1回は植え替えをしましょう。

本県産のハナショウブは主に苗としてポットで生産されており、一部は海外に輸出されるなど三重県が世界に誇る品目です。ハナショウブは三重県の県花に指定されており、県内各地の花菖蒲園は初夏に多くの観光客で賑わいます。(P30. みえの花菖蒲園参照)

主な産地・・・津市

三重の県花 ハナショウブ

6月に入り初夏の空気が感じられる頃、各地の花菖蒲園では色とりどりのハナショウブが一斉に咲き誇ります。6月上旬～中旬が見頃です。



花菖蒲の名所

九華公園	・・・本丸跡に造られた公園内で色とりどりの花菖蒲が咲き誇ります。	桑名市吉の丸 5-1
亀山公園菖蒲園	・・・4000平方メートルに約2万株植えられた県下最大級の花菖蒲園。	亀山市西丸町亀山公園内
斎宮歴史ロマン広場	・・・ハナショウブの原種であるノハナショウブが植えられています。	多気郡明和町斎宮
伊勢神宮外宮勾玉池	・・・外宮に隣接した勾玉池に花菖蒲群が美しく咲き誇ります。	伊勢市豊川町
二見菖蒲ロマンの森	・・・約1haの広大な敷地に百種類4万株の花菖蒲の光景が広がります。	伊勢市二見町松下小奥田 1213
横山展望台菖蒲園	・・・展望台に隣接する創造の森に広がる花菖蒲園。	志摩市鞆方 875-24